

埼玉東萌短期大学「卒業認定・学位授与の方針」と「学習成果」及びその対応関係

1. 埼玉東萌短期大学「卒業認定・学位授与の方針」

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

埼玉東萌短期大学幼児保育学科は、「以愛為人」の精神と「自尊」「創造」「共生」の学校訓を心に刻み、幅広く深い教養と総合的な判断力の基礎を養い、保育・幼児教育への使命感と子どもへの愛情を育み、子ども、保育・幼児教育、社会福祉の本質と現状を具体的に理解し、保育・幼児教育の内容と方法を総合的に身につけ、学んだ知識を生かすために専門的及び汎用的な技能や実践的能力を磨いて、生涯にわたって自己を啓発していく姿勢を培い、保育・幼児教育の専門家及び社会人として社会に貢献する基礎を身につけ、高度情報化社会、知識基盤社会に必要な人間力(課題発見・課題解決能力やコミュニケーション能力、自己啓発力、共働の精神、倫理観・規範意識、社会性と礼節の修得など)の基本となる能力を身につけた者に、卒業を認定し短期大学士(保育学)の学位を授与する。

2. 埼玉東萌短期大学「学習成果」

埼玉東萌短期大学幼児保育学科では、総合的な教育課程を通して、以下の学習成果を達成する。

- ① 「以愛為人」の建学の精神と「自尊」「創造」「共生」の学校訓の意味を学ぶ。
- ② 幅広く深い教養と総合的な判断力の基礎を養う。
- ③ 保育・幼児教育への使命感と子どもへの愛情を育む。
- ④ 子ども、保育・幼児教育、社会福祉の本質と現状を具体的に理解する。
- ⑤ 保育・幼児教育の内容と方法を総合的に身につける。
- ⑥ 学んだ知識を生かすために専門的及び汎用的な技能や実践的能力を磨く。
- ⑦ 生涯にわたって自己を啓発していく姿勢を培う。
- ⑧ 保育・幼児教育の専門家及び社会人として社会に貢献することができる人間となる。

3. 埼玉東萌短期大学「卒業認定・学位授与の方針」と「学習成果」の関係

埼玉東萌短期大学幼児保育学科の教育課程により、8つの学習成果を達成することにより、埼玉東萌短期大学が定めた卒業認定・学位授与の方針に基づいて、短期大学士(保育学)の学位を授与する。8つの学習成果と卒業認定・学位授与の方針の評価対象は以下の対応関係にある。

学習成果	対応する卒業認定・学位授与の方針	卒業認定・学位授与の方針
① 「以愛為人」の建学の精神と「自尊」「創造」「共生」の学校訓の意味を学ぶ。	a, i	a 「以愛為人」の精神と「自尊」「創造」「共生」の学校訓を心に刻む。
② 幅広く深い教養と総合的な判断力の基礎を養う。	b, i	b 幅広く深い教養と総合的な判断力の基礎を養う。
③ 保育・幼児教育への使命感と子どもへの愛情を育む。	c, i	c 保育・幼児教育への使命感と子どもへの愛情を育む。
④ 子ども、保育・幼児教育、社会福祉の本質と現状を具体的に理解する。	d, i	d 子ども、保育・幼児教育、社会福祉の本質と現状を具体的に理解する。
⑤ 保育・幼児教育の内容と方法を総合的に身につける。	e, i	e 保育・幼児教育の内容と方法を総合的に身につける。
⑥ 学んだ知識を生かすために専門的及び汎用的な技能や実践的能力を磨く。	f, i	f 学んだ知識を生かすために専門的及び汎用的な技能や実践的能力を磨く。
⑦ 生涯にわたって自己を啓発していく姿勢を培う。	g, i	g 生涯にわたって自己を啓発していく姿勢を培う。
⑧ 保育・幼児教育の専門家及び社会人として社会に貢献することができる人間となる。	h, i	h 保育・幼児教育の専門家及び社会人として社会に貢献する基礎を身につける。
		i 高度情報化社会、知識基盤社会に必要な人間力(課題発見・課題解決能力やコミュニケーション能力、自己啓発力、共働の精神、倫理観・規範意識、社会性と礼節の修得など)の基本となる能力を身につける。